

夏の県民交通安全運動期間中の7月11日、町内スーパ一の駐車場や川俣駅前で館林警察署の協力のもと、安全協会婦人部、環境保健委員、明和中学校の生徒が、ショッピングママ作戦・マイバック運動の交通安全街頭指導を行いました。この街頭指導は、買い物客等に対し、「リサイクルバック等を配りながら、安全運転をお願いします」と呼び掛け交通安全啓発に努めています。皆さん、ゆとりを持って安全運転に心がけましょう。



安全運転を呼びかける

平成6年6月に開館して1年目を迎えた海洋センターの入場者が、7月27日に90万人を達成しました。90万人目は、大泉町の島山元貴さん、そして前後のかたは、羽生市の小山由希子さん、新里の大矢貴之さんでした。3人には恩田町長から記念品が手渡されました。島山さんは、「プールがとてもきれいなので、健康増進と、水泳の練習をかねて利用しています」と、突然の事に驚きながら話してくれました。



小山さん(左側)、島山さん(中央)、大矢さん(右側)

入場者90万人達成！

幼稚園児と寿学級生の世代交流会が7月6日、明和幼稚園で行われ、5歳児とお年寄り92人は、七夕飾り作りやコマ回しを行いました。この交流会は、お年寄りと園児が作る楽しみを共有し、世代間の交流を図るのが目的。折り紙で七夕飾りを作った園児は「ウルトラマンになりたい〜」などのかわいい願い事を書いていました。寿学級生は「いくつになっても夢のある子でいてほしいですね」と話していました。



七夕飾り作りで交流